

学科名	デザイン科
コース名	プロダクトデザイン専攻
授業科目	デザイン論4
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	内田 祐生
実務経験	有
実務経験職種	ディレクター、デザイナー
授業概要	この授業では、デザイナーまたは一社会人として、どのように知的財産権と向き合うかを学んでいく。
到達目標	著作権など法律が定められている内容について、理解し、必要な事柄の調べ方の技術を身につけて、自身の創作・デザイン活動に役立てることができるようになることが目標である。著作権検定ベーシックを受験することで自分の理解力を確認する。
授業方法	授業では、ビジネス著作権検定公式テキストを用いて法律について授業を行う。著作権検定資格試験ベーシックを受験することで自分の理解力を確認する。
成績評価方法	試験・課題 60% 授業内容の理解度を確認するために実施する 模擬試験 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	必要な資料はその都度用意するが、聴講内容をしっかりと記録すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は本試験を受けることができない。
教科書・教材	教科書:ビジネス著作権検定公式テキスト／参考資料等を授業中に配布
授業計画	
第1回	著作権とは何か／著作権とはどういったものか、法的な性質を身近な例から考え、理解する
第2回	著作者人格権／著作権を構成する権利のうち、人格権について理解する
第3回	著作権(財産権)／著作権を構成する権利のうち、財産権について理解する
第4回	保護期間・譲渡・利用許諾／ビジネスで必要となる利用許諾などの知識について詳しく理解する
第5回	権利制限規定・著作隣接権／第三者の著作物の自由利用などについてトラブルにならないための知識を詳しく理解する
第6回	著作権侵害・知的財産権／著作権の権利侵害について、刑法などを交えて詳しく理解する。

第7回	ビジネス著作権検定模擬試験／ビジネス著作権検定ベーシック相当の模擬試験を行うことにより知識の定着を目指す。
第8回	ビジネス著作権検定模擬試験解説／模擬試験の解説を行う。